



自我作古

大津市立瀬田南小学校

学校便り 2月号

児童数 752名

令和5年1月31日発行

<http://www.otsu.ed.jp/setm/>

校訓「自我作古」：自らの道を自らの力で切り拓き、新しい歴史を作り上げていこう！
学校教育目標：やさしく、かしこく、たくましく カー杯生きぬく児童の育成



2月行事

1月は行く。とはよく言ったものです。もう行ってしまいました。

2月は逃げる、3月は去る、と言います。今年度の授業日数も、あと、たったの36日しかありません。(6年生は32日)

子どもたち、そして教職員と共に一日一日を有意義に過ごしていきたいと思えます。

10年に一度の大寒波

先週は10年に一度の大寒波がやってきました。野洲市以北の小学校は休校になったと聞きました。私は守山市に20年以上在住していますが、全く初めての積雪量でした。毎朝の通勤は自家用車で25分程度ですが25日(水)は1時間30分かかりました。保護者の皆様や地域の皆様もさぞ苦勞なされたことと推察いたします。

しかし、多くの子どもたちにとっては嬉しい雪だったようです。



多くの子どもたちが、学級担任と共に校庭や中庭などで遊んでいました。

定番の雪合戦も始まっていました。



寒さ厳しい折から、ご自愛くださいませ。



1	水	5校時日課
2	木	教育相談日
3	金	5年フローティングスクール1, 2組
4	土	おおつスーパートライチャンピオン大会
5	日	
6	月	委員会活動
7	火	5年フローティングスクール3, 4組 教育相談日
8	水	5校時日課 新1年入学手続
9	木	
10	金	たてわりお別れ会
11	土	
12	日	
13	月	副籍交流 杉の子5組
14	火	
15	水	5校時日課
16	木	5校時日課 学習参観A(5校時) 懇談会A(6校時) 教育相談日
17	金	5校時日課 学習参観B(5校時) 懇談会B(6校時)
18	土	
19	日	
20	月	クラブ活動(3年生クラブ見学)
21	火	教育相談日
22	水	5校時日課 分団別集会
23	木	
24	金	副籍交流 杉の子4組
25	土	
26	日	
27	月	クラブ活動(最終)
28	火	5校時日課(校務効率化)

第4回学校運営協議会より【概要】

○学校夢づくりプロジェクトについて

- ①夢にわの整備：星形の花壇、きぼしんのオブジェ
 - ・買い物、作業、装飾等で『南っ子応援隊』のお力をたくさんお借りしました。ありがとうございました。
- ②オリジナルファイル作り
 - ・子どもたちの絵がファイルになります。このファイルはふれあい給食の時に子どもたちのお手紙をさしあげる際などでの活用を考えています。
- ③きぼしんのオリジナルシール
 - ・学校の至る所にお問い合わせや注意喚起のために貼る予定です。



○前回の紙面協議会内容に関する内容（結果についてはHPに掲載予定）

- ①学学調査で「特に高正答率の問題に誤答している子どもたちが正答できるよう対策してほしい」というご意見を賜りました。また、「そのために、地域で協力できることがあれば言ってほしい」という旨のご意見も合わせて賜りました。しかしながら、新型コロナウイルス感染症や夏場の熱中症対策の関係などから、以前のようにご協力いただくことは難しい旨お伝えしました。
- ②いじめについて『市のいじめ防止基本方針に掲載されているグラフ』のお話をもとに「いじめ防止のために、子どもたちに確かな学力をつけ、自尊感情を育てることが大事である。」とのご意見を賜りました。いじめが起こる要因は学力だけではないと考えますが、子どもたちに確かな学力に基づく自尊感情を育むことは学校としても大変大切なことと考えています。
- ③その他委員様意見
 - 読書指導について司書やレイカディアボランティアなどの協議会の場を持ってほしい。
 - この運営協議会の熟議の内容をホームページなどに載せるなどして広く知らせてほしい。

○今年度の学校教育評価について

- ①子どもアンケート：前年度より上がったものが多い。
低いものは……「漢字や計算の学習が好き」「授業中進んで発表している」
「自分から進んで宿題や自主学習をしている」
- ②保護者アンケート：下がったものは無いが「自分から進んで宿題や自主学習をしている」「読書の好きな子どもに育っている」「家でも三つの約束を大切にしている」についてはやや低い数値を示している。

○その他地域協働活動の取り組みについて各部門に関わっていた委員様より報告

- ・ミシンボランティア：5・6年生対象。大部分の子は熱心に取り組み、教えて良かった。
- ・みなみっこ見守り隊：安全面といじめ防止。高齢者が多いので今後呼びかけ枠を増やしたい。
- ・夢にわづくり：葉ボタンが散らかっていた←カラスのしわざ
→子どもたち自らどう管理していくか考えさせたい
- ・朝の紙芝居：子どもたちの様子を情報交換する場がほしい。
- ・お話ボランティア：はじめは対象学年を決めていたが、今は誰でも良いとしている。ボランティアが楽しんでいる。先生にも来てもらえたら……。
- ・ふれあい給食：80歳以上の一人暮らしの方140人に民生委員が支所で作った弁当を配る。
→弁当数は大津市で1番多い。子どもからの手紙を喜んでおられる。

○全体を通じての感想や意見交流

- ・ネットいじめのことが気になっている。→大津市としてもこのことを重く受け止め、対策を考えている。
- ・ミシンボランティアやふれあい給食の手紙は良い取り組みである。
- ・ミシンボランティアに参加して達成感が感じられ、嬉しかった。
- ・会議前の授業参観は参考になった。児童クラブと学校の情報交換の場があればありがたい。前回の学校運営協議会の熟議をうけ、児童クラブでも読書量を増やす取り組みを始めた。
- ・子どもたちがこんなに地域の方にお世話になっていることを知った。ありがとうございます。(PTA)
 - ・子どもと学校、地域住民の思いがマッチしたところに協働活動があるべき。
 - ・保護者からお礼の葉書をもらってうれしかった。
 - ・教育委員会に提出するための来年度への要望書を検討している。

